

緊急的な少子化対策の推進

背景

国：まち・ひと・しごと創生本部を設置

長期ビジョン 2060年に1億人程度の人口を維持

総合戦略 まち・ひと・しごととの創生と、好循環の確立

平成27年4月：子ども・子育て支援新制度が本格施行

施策方針

【平成27年度当初予算額 1,143,301千円】

若い世代の希望を叶えるため、

「結婚、妊娠・出産、子育て」に切れ目のない支援を強化！！

「しごと」と「ひと」の好循環を生み出すための環境整備！

「輝く女性」の活躍を応援！

施策概要

「結婚・妊娠・出産」の希望を叶える多様な支援

効果的な出逢い・交流の場の創出

徳島攻めの婚活支援事業

(16,000千円)

○企業婚活支援ネットワークセンターの運営

○心ときめく地域婚活支援事業

○とくしま出逢いきらめきセンターの運営



企業・団体間の交流パーティー

妊娠・出産に関する支援体制の充実

・こうのとり応援事業(県単独分)

○不妊治療の経費を一部助成

(10,000千円)

・ママと赤ちゃんの

健やか相談事業

(5,000千円)



助産師による相談事業

子ども・子育て支援新制度の着実な実施

待機児童の解消

保育人材確保等推進事業

(29,177千円)

・保育対策等促進費補助金

(206,908千円)

・保育緊急確保事業費補助金

(285,305千円)



保育士養成研修

小1の壁の打破

放課後子ども

総合プラン推進事業

(76,257千円)

・放課後児童対策事業費

(486,054千円)



社会全体で

子どもを育む環境づくり

子育て環境の充実

新はぐくみ情報発信強化事業

(2,000千円)

新災害時子ども・子育てサポート事業

(1,260千円)

・イクメンパワーアッププロジェクト

(11,840千円)



中学生向け赤ちやん授業

子どもの貧困問題解消

新退所児童アフターケア事業

(4,000千円)

新ひとり親家庭就労専門支援事業

(3,000千円)

新はばたき学習ステップアップ事業

(6,500千円)



子どもたちを大切に育み、子育ての喜びを分かち合える徳島を実現



大鳴門橋開通30周年記念事業の展開

【平成27年度当初予算額 30,389千円】



平成27年は、
大鳴門橋開通30周年の
「メモリアルイヤー」

「食・文化・スポーツ」など、
徳島県の魅力を全国に発信！

徳島・兵庫両県の交流や、本県への観光誘客の促進につなげる！！

平成27年度当初予算事業

「食」「文化」「スポーツ」をテーマにした記念事業

〔新〕食のブランド海峽ダービー事業 【6,000千円】

■「新鮮 なっ！とくしま」号を活用した、
両県ブランド食材の魅力発信
両県が誇るブランド食材による「料理対決」
⇒観光客を巻き込んだ「参加型企画！」



全国に
魅力発信

〔新〕徳島ジャズフェスティバル
の開催 【12,989千円】

兵庫県と連携し、両県のプロ・アマ
ミュージシャンが共演・交流する
「ジャズフェスティバル」
の開催



〔新〕うずしおライドFan 【1,400千円】

■ミドルライドツーリング
・鳴門の景観を楽しむ
ながら周遊する約65km
のガイドツーリング



人形浄瑠璃街道の推進

徳島・淡路共通
の文化である
「人形浄瑠璃」を
テーマにした
交流の推進



〔新〕大鳴門橋開通30周年未来への
ステップアップ事業 【4,500千円】

■記念セレモニー
・鳴門公園において、徳島・兵庫両県
による「開通30周年記念セレモニー」
を開催



■淡路花博2015における徳島県PR

・「淡路花博2015・花みどりフェア」において
「徳島県PRブース」を開設し、徳島県の
魅力を発信

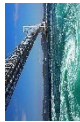
〔新〕関西圏域誘客促進事業 【2,500千円】

高速道路SA・PA等で、徳島県の「食」「観光」
「文化」「癒し」をPRし、観光誘客を促進



〔新〕「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進事業 【3,000千円】

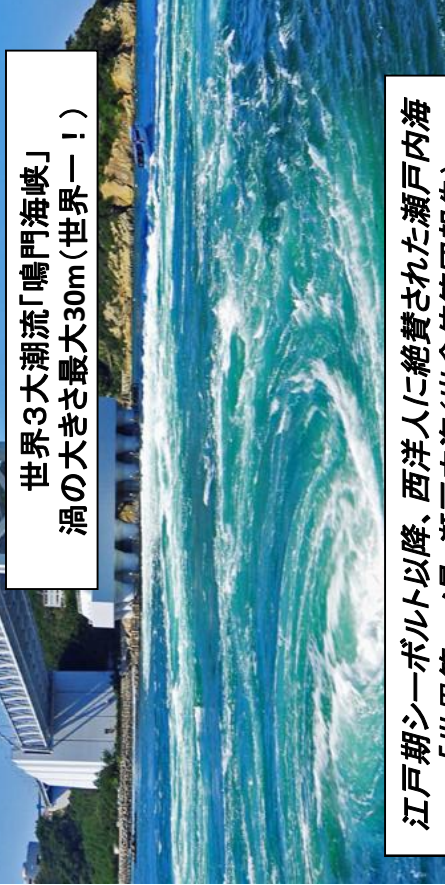
「鳴門の渦潮」の魅力を世界へ発信するための
取組みや学術的な調査を実施



新「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進事業

【平成27年度当初予算額 3,000千円】

世界最大の「鳴門の渦潮」を世界遺産へ！



世界3大潮流「鳴門海峡」
渦の大きさ最大30m(世界一！)

江戸期シーボルト以降、西洋人に絶賛された瀬戸内海
「世界第一ノ景」瀬戸内海(岩倉使節団報告)

推進母体の設立

「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会



徳島県、兵庫県、
鳴門市、南あわじ市を
はじめ、30を超える
「経済団体」や
「地域組織」により
組織

会長：徳島県知事、兵庫県知事
副会長：鳴門市長、南あわじ市長

H26.12.18設立

「協議会」を推進エンジンに、「世界遺産化」に向けた活動を加速化させ、機運の一層の醸成を図る

調査研究

自然的側面

協議会設立前に、先行して「事前調査」スタート

徳島大学からも研究メンバー参加

文化的側面

世俗・風習・伝統・文化といった側面から「渦潮」と
地域のつながりについて掘り下げた研究を実施

国生み
神話

阿波
忌部氏

浮世絵

県内外の専門家による「文化系」学術調査検討委員会の立ち上げ

機運醸成

地域資源「鳴門の渦潮」の魅力を世界に発信！

WEB・ポスター等での情報発信

「渦潮」動画・写真コンテンツ実施

「世界遺産化」シンポジウム開催

大鳴門橋30周年記念・各種事業との連携

徳島県及び兵庫県において、年間を通じて展開される各種
事業と連携し、渦潮世界遺産化への取り組みを効果的に発信



担当：総合政策課

ハラール対応「シカ肉」ブランド化事業

【平成27年度当初予算額 22,700千円】

徳島県産シカ肉について、ビジネスモデルとしてのハラール認証取得を検証するとともに、「阿波地美栄」のイメージアップと消費者が容易に購入できる流通体制の整備により、「阿波地美栄」のブランド化を推進する。

シカの捕獲

シカ肉等地域資源活用事業

- ・飼養個体を安定確保するための捕獲技術の改良実証
- ・飼養期間の短縮による低コスト化やユズ搾り滓等の給餌による肉質改善と特産品化の実証
- ・ハラールに対応した飼養技術の確立



【県民環境部:2,500千円】

飼養(養鹿)

新

「阿波地美栄」処理施設衛生管理認証制度確立事業

- ・「徳島県シカ肉・イノシシ肉処理衛生管理ガイドライン」の講習会等の開催による周知啓発
- ・「阿波地美栄」処理施設衛生管理認証制度の確立
- ・病原体等検査の実施による「阿波地美栄」の安全性の確保



【危機管理部:7,500千円】

出荷

安定供給の推進

「阿波地美栄」のブランド化による有害鳥獣の捕獲促進と鳥獣被害の軽減

安全性の確保

新

「阿波地美栄」等地域資源活性化促進事業 (農村振興課 5,000千円)

- ・ハラールに対応したシカ肉の供給体制モデルの実証
- ・「阿波地美栄」のイメージアップと消費者が容易に購入できる流通体制の構築
- ・大学等と連携したシカ肉加工品開発、熟成方法の検討によるシカ肉の品質向上

新 徳島から発信！「ハラール展開」事業 (もつかるブランド推進課 7,700千円)

- ・ハラール認証取得のためのソフト支援
- ・ハラールハブであるマレーシアでのテストマーケティング



【農林水産部:12,700千円】



新 国際スポーツ大会キャンプ地等誘致推進事業

【平成27年度当初予算額 13,593千円】

3大国際スポーツ大会の誘致実現へ！

H31 (2019)	H32 (2020)	H33 (2021)
		

誘致による効果

◆ 国際レベルのプレーを身近に体感

↑ 競技力の向上

◆ 国際スポーツ大会への参加

↑ 生涯スポーツの振興

◆ 国内外から多くの選手、スタッフ、観客が来県

↑ 国際交流の促進

↑ 地域経済の活性化



ラグビーワールドカップ
＜キャンプ地＞



東京オリンピック・パラリンピック
＜キャンプ地＞

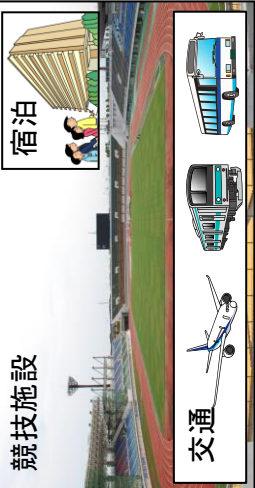


関西ワールドマスターズ
ゲームズ＜会場＞

担当：県民スポーツ課

第1の柱 (情報発信・PR)

○誘致ニーズを踏まえた受入環境の調査



- 各大会組織委員会への誘致立候補申請
 - ・ラグビーワールドカップ2019組織委員会
 - ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
 - ・関西ワールドマスターズゲームズ2021組織委員会

○各国・各競技団体へのPRツールの作成・発信



2015年9月
～10月

ラグビーワールドカップ
(イングランド大会)開催

第2の柱 (中央・海外競技団体等との関係づくり)

○県内の競技団体と連携した中央競技団体への訪問

○ラグビーワールドカップ2015(イングランド大会)におけるキーマンへのアプローチ

○イングランドラグビー関係者との交流

ラグビーワールドカップ2019
キャンプ誘致活動を重点的に
実施する！

第3の柱 (県内の機運醸成)

○国際スポーツ大会県内準備委員会の開催



＜構成団体＞

- 行政・議会・競技団体・商工・大学・報道・交通・宿泊・観光・国際交流・生涯スポーツ・障がい者スポーツ・医療 など

＜検討内容＞

- ・県内で受入可能なキャンプ実施国や開催競技の選定
- ・国内外から訪れる方を受け入れる協力体制の整備 など

新 地域グローバル人材育成事業

【平成27年度当初予算額 6,300千円】

学生・大学の課題

- ・留学したくても、就職が不安
- ・(県内の)海外展開企業情報が不足
- ・留学経験が活かせる企業に入りたいが。

県・地域の課題

- ・人口減少を克服したい
- ・企業の海外販路開拓を促進し県内経済を盛り上げたい

企業の課題

- ・会社、社員のグローバル化を進めたい
- ・海外事業展開を一層進めたい
- ・優秀なグローバル人材を欲しい

地域協議会(コンソーシアム)

県

<県内高等教育機関>

- ・徳島大学
- ・鳴門教育大学
- ・阿南工業高等専門学校
- ・徳島文理大学
- ・四国大学
- ・徳島工業短期大学

留学希望学生

歳出	留学経費	6,000千円
内訳	事務費	300千円
計		6,300千円

<経済団体>

- 商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会、経営者協会、経済同友会、貿易協会

<寄附企業>

- ・金融、製菓、建材、流通業など

歳入	企業寄附	3,150千円
内訳	日本学生支援機構	3,150千円
計		6,300千円

選択権・優先権

I 地域グローバル人材育成支援プログラム

(1) コース

- ① グローバル技術者コース(主に理系)
- ② グローバル営業マンコース(主に文系)
- ③ グローバル総合人材コース(その他)

(2) 基本カリキュラム

- 公募・応募 → 選考
- オリエンテーション
- 国内インターンシップ
- 海外留学
- 海外インターンシップ
- 県内企業就職

グローバル学生の育成

目標

スケジュール



全体

■ 計画申請・決定 ■ 採択 ■ 地域協議会

← 寄付金 集め ~

← 寄付金 集め ~

地域協議会(中間報告)

~

■ 計画申請

■ 募集開始

← 選考・決定 ← 国内インターンシップ ~ 留学 ~ 海外インターンシップ

~

→ 就職

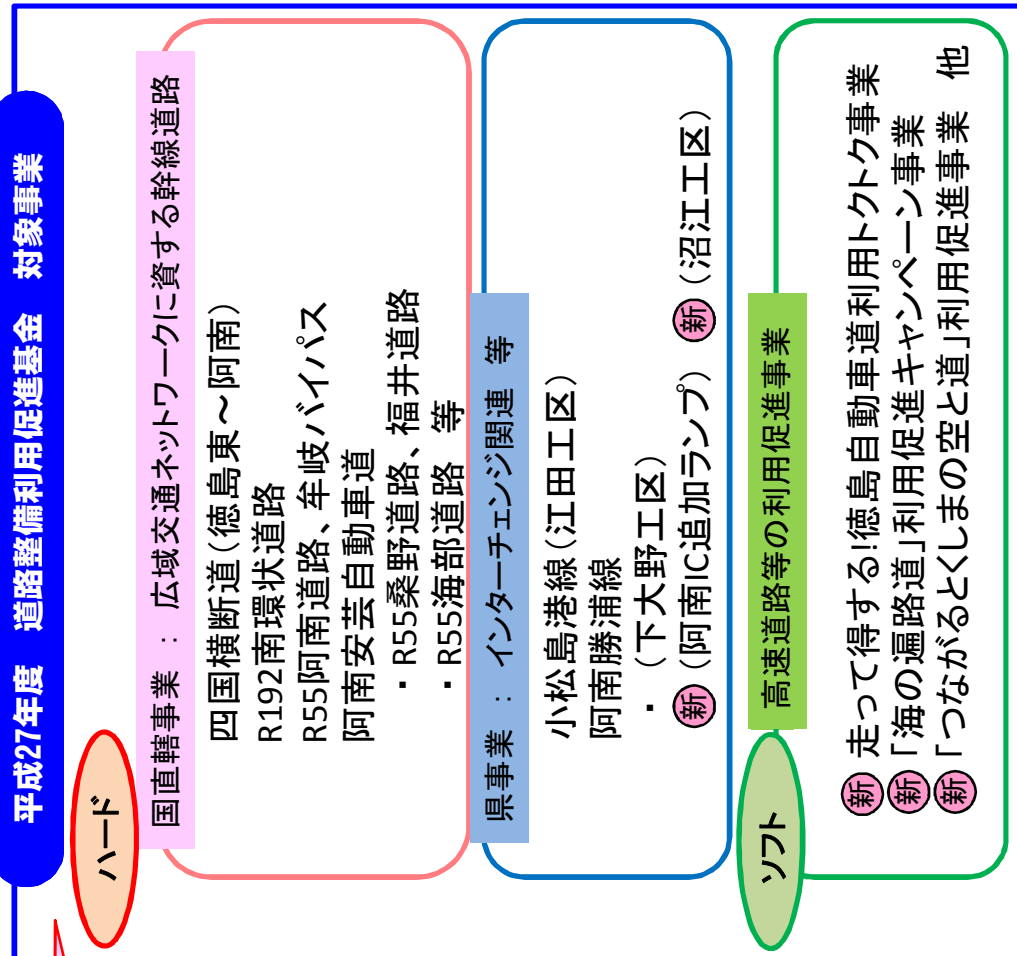
担当：国際戦略課グローバル戦路室

道路整備利用促進基金積立金

【平成27年度当初予算額 1,000,000千円】

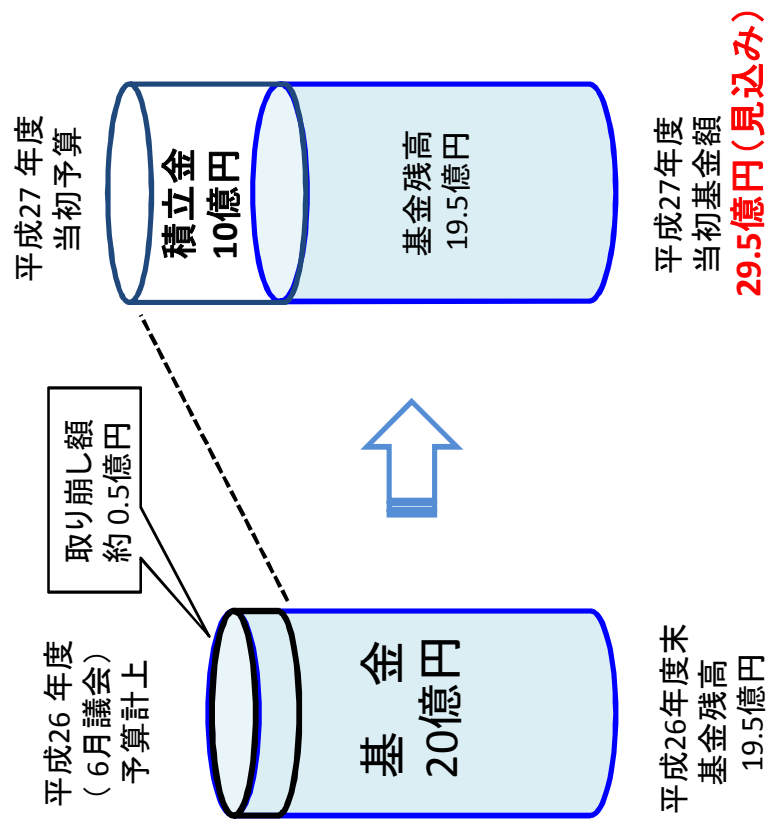
基本的な考え方

道路整備利用促進基金は、四国横断自動車道(徳島東～阿南間)等の事業進捗に伴う道路予算の増加を見据えて、「予算の平準化」や「効果的な整備・利用促進」に活用



広域交通ネットワークのさらなる整備促進!

高速道路等の利用促進で地域活性化



阿波の道“夢”基金 ～ 広がる地域交流・つながる徳島の未来へ～

担当：道路政策課

阿波の道“夢”基金事業（利用促進事業）

〔平成27年度当初予算額 12,000千円〕

〔新〕走って得する！徳島自動車道利用トクトク事業

〔道路政策課〕 【7,000千円】



徳島県のおどる宝島!パスポート

TOKUSHIMA PASSPORT 徳島県

600以上の施設に提示することで、特典（割引等）が受けられるお得なパスポート。

①施設利用のスタンプ押印

施設を利用する際に
高速道路を利用していただければ...

好評につき
さらなる進化!

②高速道路利用証明書を添付（井川池田IC～鳴門IC）

パスポートと利用証明をセットで送付
一部区間でも参加可能

パスポートの抽選での「お宝」（景品）に加え、抽選で県産品等をプレゼント！
かつ、
高速利用（5回以上）の方に
抽選で県産品等をプレゼント！

〔新〕「海の遍路道」利用促進キャンペーン事業

〔交通戦略課〕 【2,000千円】

①徳島港⇄和歌山港フェリーにマイカー乗船

②徳島県・和歌山県（高野山）でスタンプ収集

徳島県or高野山いずれかのスタンプ収集で、
◆もれなくフェリー運賃（往路）10%OFF!!
◆両県のスタンプ収集で、
◆さらに復路運賃は20%OFF!!
◆抽選で両県の県産品、無料乗船券等が当たる!!

特典1
特典2

〔新〕「つながるとくしまの空と道」利用促進事業

〔交通戦略課〕 【3,000千円】

①県西部・東讃・南淡地域の方で阿波おどり空港と高速道路を利用

②航空券・ETC利用証明書等を提示

もれなく2,000円相当!

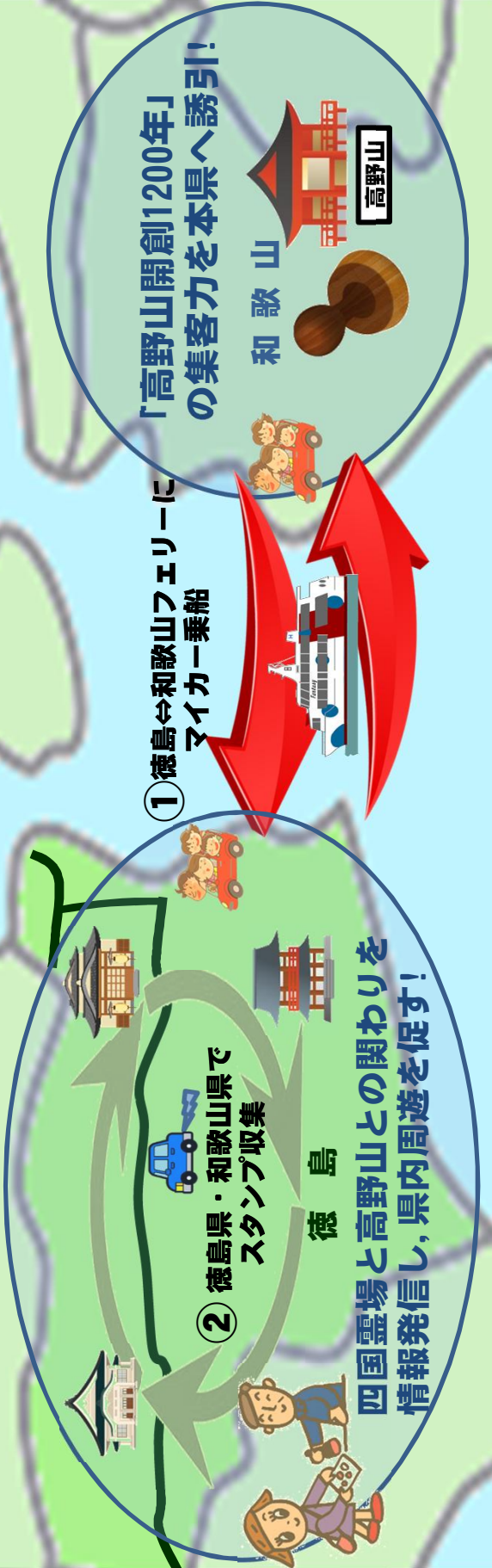
①・②を満たすと、商品券を提供するキャンペーンを実施!

本四高速と直結する徳島自動車道の全通効果を実感！

〔新〕「海の遍路道」 利用促進キャンペーン事業

【平成27年度当初予算額 2,000千円】

～ 四国霊場・高野山開創1200年記念事業〈仮称〉(徳島県・和歌山県・南海フェリー共催) ～



① 徳島⇄和歌山フェリーにマイカー乗船

「高野山開創1200年」の集客力を本県へ誘引!

② 徳島県・和歌山県でスタンプ収集

徳島
四国霊場と高野山との関わりを
情報発信し、県内周遊を促す!

キャンペーン概要

- ① 徳島港⇄和歌山港フェリーにマイカー乗船
- ② 徳島県・和歌山県(高野山)でスタンプ収集

H27年度、この好機や利便性を活かして!

- ◆ H27年度高野山の集客力を本県へ誘引
- ◆ 南海フェリーの利用促進
- ◆ 県内周遊、高速道路の利用促進

- 特典1 徳島県or高野山いずれかのスタンプ収集で、
◆ もれなくフェリー運賃(往路) 10%OFF!!
- 特典2 両県のスタンプ収集で、
◆ さらに復路運賃は20%OFF!!
◆ 抽選で両県の県産品、無料乗船券等が当たる!!

和歌山県と連携し、「海の遍路道」南海フェリーの利用促進を図る!!

新 “次世代への架け橋” 四国新幹線導入促進事業

「四国新幹線」の実現により

【平成27年度当初予算額 2,950千円】

国土強靱化	成長戦略	地方創生
山陽新幹線の「リダンダンシー確保」 首都圏機能のバックアップ	先進の土木技術と最新の免震・制震技術 世界へ輸出し「技術立国日本の再生」	魅力ある地方を創出し 「東京一極集中」に歯止め！

これまでの取り組み

本県がリードし関係自治体との連携強化

- 「関空・紀淡・四国高速交通インフラ期成協議会」設立
東京、大阪でシンポジウム開催
- 「四国鉄道活性化促進期成会」
H26.6 四国新幹線実現への要望活動
H26.7 自民党四国ブロック両院議員会での意見具申
- シンポジウム「鉄道の将来」- New generation of Railway -
共催：県内経済5団体 後援：徳島県市長会、徳島県町村会
基調講演、パネルディスカッション



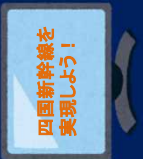
平成26年6月15日(日)徳島市 参加者700名

次の一手(取組みを加速)

官民一体となった県内推進組織の立ち上げ

- 記念イベントの開催
 - ・基調講演(有識者)
 - ・先行事例発表
(九州新幹線、北陸新幹線など)
 - ・シンポジウム
(市町村代表、経済界、観光界、関係府県知事など)

更に
県民へ広報



県内の一層の連携を強化



- 四国鉄道高速化啓発事業
(四国鉄道活性化促進期成会負担金)
 - ・国政レベルでの機運醸成に向けイベント等を開催
 - ・ポスター等での啓発活動
 - ・国への要望活動

『四国新幹線』により若者が「夢と希望」を持てる社会の実現

検索

四国新幹線実現

担当：交通戦略課

新 林業インターナショナル「山武者塾」開催事業

【平成27年度当初予算額 1,000千円】

那賀町の現状と課題

H22センサス

人口 9,322人(10年で2割減) **消滅集落へ**
 林業従事者 165人(10年で3割減) H52人口**3,300人**

森林率 95%
 うち民有林 93%
 うち人工林 77%

森林資源の充実
 人工林のうち
 9齢級(41年生)以上 77%
 年間成長量 **30万m³**

林業の復権の取組

全国に先駆けた
 イノベーションの導入
 次世代林業プロジェクト
 那賀町林業マスタープラン

- ・高性能林業機械の導入
- ・間伐から主伐への加速
- ・担い手育成 等の実施

若者が林業現場へ

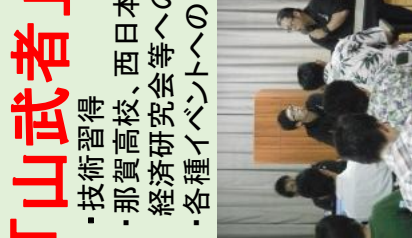
若手林業従事者団体

「山武者」結成(H25)

- ・技術習得
- ・那賀高校、西日本林業経済研究会等への参加
- ・各種イベントへの参加



全国から注目



現在、山武者では林業で「薪」を多く利用されています。

平成27年度の新たな取組み

若者の共感を呼ぶ**山武者の感性**を活かした林業体験

↑若者の林業参入機会の拡大

- ・担い手確保による定住人口の増加
- ・地域の関係者を巻き込んだ取組みによる活性化



対象： 県内外高校生、大学生等

「山武者」による PR 事業

- 「山武者塾」のパンフレット作成・配布
- 広報媒体への掲載 (林業就職支援サイト、新聞等)
- 山武者による高校・大学訪問PR

「山武者塾」の開催事業

- 「林業インターナショナル山武者塾」
- ・林業現場視察(間伐・主伐の素材生産現場)
- ・間伐等の現場体験(林業機械等の実習)



「森林大県・徳島」にカモン

「林業担い手の確保」
+ 「U・ターン促進」

「地方創生」・「持続可能な地域づくり」



担当：産業交流部